

SEP船保有企業の響灘東地区への進出について（報告）

1 進出概要

現在、本市が「風力発電関連産業の総合拠点」の形成を進めているなか、このたび、五洋建設株式会社が洋上ウインドファーム事業に特化した事業を行うために、響灘東地区に進出することを決定しました。

2 施設概要

- (1) 進出地 若松区響町二丁目8番5号(市と25年間の賃貸借契約を締結済)
- (2) 事務所規模 敷地面積：16,150㎡
建築面積：842㎡
延床面積：1,600.83㎡(2階建)
- (3) 用途 SEP船基地及び西日本地域の洋上ウインドファーム整備に向けた資機材保管、人員の詰所等
- (4) 所員数 50人程度
- (5) 開所予定日 令和4年10月

3 進出企業概要

- (1) 創業 1896年
- (2) 代表取締役社長 清水 琢三
- (3) 本社所在地 東京都文京区後楽二丁目2番8号
- (4) 資本金 30,449百万円
- (5) 従業員数 連結3,667名(令和4年3月31日現在)

※ 海洋土木建設会社の最大手。国内初の大型クレーン搭載のSEP船「CP-8001」を建造し、平成31年1月から北九州港を母港として活用している。

